



放送大学栃木学習センター とちの実

Tochinomi

2015
11 月号
No. 98

★巻頭エッセイ★

インターネットの登場で変わりつつある研究活動



栃木学習センター客員教授 中島洋行

放送大学栃木学習センターは1995年4月1日に開設し、今年でちょうど20周年を迎えました。先日の10月3日(土)には岡部洋一学長をお招きし、栃木学習センターの開設20周年記念式典、記念講演会、記念祝賀会が盛大に開催されました。十年一昔とよく言われますが、1995年から2015年までの20年間で私たちを取り巻く環境は激変し、1995年当時が遠い日のように感じられます。

この20年間で私たちの生活を劇的に変えたものの一つとして、インターネットが挙げられます。インターネットが、本格的に日本の社会に登場し始めた元年が1995年とされています。電子メール、ホームページ、ネット検索、ネットショッピングなどが次々と登場し、加速度的な技術進歩もあって、私たちの生活を根本から変えつつあります。放送大学でも2007年より放送授業のインターネット配信が順次開始され、今年度からはオンライン授業も試験的に開始され、放送大学での学びのスタイルも変わりつつあります。

インターネットの登場は、研究者の研究活動にも大きな影響を及ぼしました。研究活動を進めるためには、先行研究の調査や文献・資料の入手が不可欠ですが、国立情報学研究所(NII)の前身となる学術情報センター(NACSIS)が開発し、1998年4月に運用を開始したNACSIS Webcatの登場によって作業効率は飛躍的に向上しました。NACSIS Webcatは、全国の大学図書館等が所蔵している本や雑誌のデータベースを統合し、インターネットを通じて24時間、誰もが無料で検索可能にしたデータベースであり、自分が入手したい文献がどの大学の図書館に所蔵されているかが一目でわかるようになりました。日本の大学図書館に数冊しかないような希少な文献を入手したいときには特に威力を発揮します。

また、インターネットが登場する以前は、論文は紙媒体で発表する以外に方法はありませんでしたが、インターネットの普及により電子ジャーナル化された論文集が急速に増えてきました。紙媒体であれば現物またはコピーを入手するための手間がかかり、外国文献などの場合には地理的な制約から入手が困難なケースもあり得ますが、電子ジャーナルであれば自宅に居ながら論文を入手することもできます。

インターネットが登場する以前は、会計学の研究分野では外国文献を入手し、それを日本語に翻訳して紹介することに一定の研究上の価値が認められていましたが、文献の入手自体が容易になった今日では、外国文献をただ紹介するだけでは研究上の価値が認められにくくなってきています。インターネットの普及によって研究をするための環境が飛躍的に改善された一方で、研究活動に求められるレベルも確実に向上しています。会計学の研究者にとって、インターネットによってもたらされたこの20年間の急速な変化は、自身の研究活動を振り返る大きな転換期であったように感じられます。

学生研修旅行に行ってきました！！



平成 27 年 9 月 5 日（土）、学生研修旅行に行ってきました。

今年の主な訪問先は、江戸東京博物館、パナソニックセンター東京、鈴木酒造。

江戸東京博物館では約 400 年の江戸の歴史と文化を、パナソニックセンターでは未来の夢の暮らしを楽しみながら学びました。

年齢やコースの壁を越えて、歴史や普段の学習のことについて、熱く語り合った旅行になりました。

★昼食★

江戸東京博物館
特製大江戸弁当



〈江戸東京博物館の前で記念撮影〉



☆パナソニックセンター☆



毎年秋にこのような研修旅行を開催しています。

今回ご参加いただけなかった栃木学習センター所属の皆様、来年にご期待ください！

平成 27 年度第 1 学期 学位記授与式 開催レポート

9 月 27 日（日）栃木学習センター大講義室にて「卒業証書・学位記授与式」が開催されました。

はじめに海野孝所長から卒業生に一人ずつ学位記が授与されると、会場から大きな拍手が起こりました。続いて海野所長が式辞を、須藤國夫同窓会長が祝辞を述べ、卒業生を代表して島田文子さん（生活と福祉）が挨拶すると、会場から改めて温かい拍手が送られました。

【栃木学習センター】平成 27 年度第 1 学期 教養学部卒業生 15 名



学位記授与式出席者 6 名。前列左より 4 番目・須藤同窓会長、海野所長、後列左より客員教授の中島先生、大栗先生、大久保先生、横田先生。

※次頁に卒業生からのメッセージを掲載しています！

卒業生からのメッセージ



上村隆行さん（人間の探究専攻卒業）

初めはダラダラ、中ダルミ、後はガタガタ。選科履修生として3年、全科履修生となつてからは7年。7周遅れのゴールイン。

これから学ぶ人たちにワンポイントアドバイスとして、自分のペースを守ることです。他人が科目登録を多くしたからと言って、自分も多く登録しなければと考えてはダメです。無理してつぶれた人もいます。1年間13科目登録して全科目合格すれば、面接授業と合わせれば4年で卒業できます。しかし合わせずに3科目ずつでも合格していけば10年はかかりません。自分のペースでゴールインを目指しましょう。

もし自分の学習意欲が低下したら、学習センターに通ってください。必ず解決します。学習センターを利用した人は遅かれ早かれ、全員卒業しています。

そしてサークル活動をすることをお勧めします。楽しい学びになりますように。では、お目にかかれることを祈っています。



瀧澤明夫さん（社会と産業コース卒業）

ご入学おめでとうございます。仕事と勉強との両立で挫折しそうになり、何度も辞めてしまおうと思いましたが、それでも、やればできると言う可能性を信じて勉学に励みました。

人間は、can か can not では無く、do か do not、やっぱりやらないとダメです。それで皆様が早く卒業できることを願ってやみません。

学習内容について説明いたしますと、興味のある学問を履修することも結構ですが、単位を修得するには、試験で60点以上を取らないと合格しません。ですから、科目案内にあるように、それぞれ科目ごとに平均点が出ています。平均点で高いものを選ぶ。そうすると、合格率も高くなると思います。また、学生センターには学生がいます。多くの友達を作ってください。学習やいろいろな悩み事を大いに相談すると良いと思います。

では最後に。諦めないということ。雲の後ろには、太陽があります。どうぞ皆さん、頑張ってください。



田中光昭さん（心理と教育コース卒業）

ご入学おめでとうございます。これからお話しすることは、私の経験からの話になりますので、皆様の生活とか、学習のスタイルにそぐわないかもしれませんが、聞いてください。

まず、なぜ放送大学を選んだのか。それは、学位という荣誉称号を得るため。それだけでした。それで失敗したのは、はじめの半年間、何もしなかったということです。何をして良いかわからず、印刷教材は開かない、通信指導も出さない。何で自分はこんなことをしているのかと思っていた頃、勉強を始めるきっかけを作ってくれたのが娘でした。

娘は当時高校受験を控えておりました。その娘に私は「勉強しろ、勉強しろ」と言いましたが、自分の高校受験をふり返ったとき、親に「勉強しろと言ってるけど、あんたやってないじゃん」と感じたことを思い出したのです。

そこで、娘と一緒に毎週末図書館へ通うことにしました。週末以外は、仕事場にある図書館で、仕事が終わってから必ず1時間、勉強をしました。現在その娘は、自分が目標としている高校に通い、サッカーをしています。

確かに放送大学への入学は簡単でした。書類選考だけで入れました。しかし実際に卒業となると大変なことがたくさんありました。まず、仕事をしていて試験を受けるためには、仕事が休める日に試験がある科目をとらなければなりません。私の職場は、3ヶ月スパンで仕事が決まるのですが、そこに自分の当直が入らないように前もって上司をお願いしていました。そのため、逆に当直明けで試験に臨んでいました。それでも、試験の日に休めず、やりたい科目でも受けられない。そういったことを繰り返して、卒業に至りました。

途中「生活と福祉」から「心理と教育」へコースの変更をしました。学位をいただいた上に、認定心理士という資格も取得してしまおうと欲が出たからです。しかし「心理と教育」の勉強は難しく、現状では資格取得のための単位が足りず再入学し、また皆様と一緒に勉強することになります。私は医療系の仕事をしていますので、もとのコースにいた方が、簡単に卒業できました。おそらく最初からまじめにやっていたら2年で卒業できたと思います。しかし、最終的に2年半かかりました。

2年半と簡単に言っていますが、むちゃくちゃな試験の受け方をしました。一度に12科目登録したこともあり。放送大学にいた中学からの友人には「それは無茶だよ」「絶対に取れない」と言われ、私も無理だと思いましたが、先ほどの方法で勉強したお陰で、結果的には12科目全て合格しました。怠けていてはきっと12科目は取れなかったはずですが、自分が決めたことを毎日少しずつやれば取れる、ということは今であれば皆様に伝えられます。

一人で勉強することはとても辛いです。まず甘えが出ます。私が娘と図書館通いをする前は「今日は休もう」趣味がテニスですので「今日は勉強せずテニス行こう」という生活でした。初めて単位認定試験を受けた時、この会場にもものすごい人数の学生が集まっていて、しかも自分よりも年上の方がたくさんいて「自分一人ではないんだ」「負けてはいられない」という思いを持つようになりました。仕事が遅いこともあり、私は試験以外で学習センターへ来たことはありませんでしたが、もし来られる方がいたら、来た方が良いと思います。多くの方が勉強しているのを見ると、触発されると私は思います。少し長くなりましたが…。本日は誠にありがとうございます。

～ご家族・ご友人・知人をご紹介ください～

12月1日より4月入学生募集開始！

みなさんのご友人・知人で、放送大学に興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。栃木学習センターでは入学相談・施設見学・体験学習を随時受付しています。お気軽に事務室までお問合せください。

◆平成28年度第1学期 出願期間
(教養学部、修士選科生・修士科目生)

【郵送】	第1回	平成27年12月1日～平成28年2月29日 本部必着
	第2回	平成28年3月1日～平成28年3月20日 本部必着
【インターネット】	第1回	平成27年12月1日9時～平成28年2月29日24時
	第2回	平成28年3月1日9時～平成28年3月20日24時



島田文子さん (生活と福祉コース卒業)

16年間の子育て専業主婦の後、地方公務員となり、小中学校に21年間勤務。
2007年放送大学教養学部に入學。発達と教育、人間と文化、生活と福祉の3コースを卒業し、2015年「自然と環境」へ入學。



——今年度の卒業を迎えた島田文子さん。
学位記授与式当日に、お話を伺いました。

海野所長をはじめ、諸先生方、同窓会長様ご臨席のもと、本日、平成27年度第1学期学位記授与式という晴れの日を迎えることができました。

私たち卒業生は、皆それぞれの苦労があったことと思います。

私は放送大学で「知らないことを知る喜び」を得ることができました。あれも知りたい、これも勉強してみよう、聞いてみよう、興味の赴くままに勉強していたら、あっという間に卒業を迎えることとなりました。しかしながら、この様に卒業を迎えることができたのは、家族や友人、職場の人たちの支え無しでは成し得ないことでした。深く感謝すると共に、今後とも頑張りたいと思います。

——新入生へのメッセージをお願いします。

ご入学おめでとうございます。少し先に、学び始めたものとして一言お話をさせていただきます。

入学当初は仕事をしており、早朝より夕刻までの長い勤務時間でしたので、なかなか時間帯が放送に合わず、録画をして、家事の済む11時頃より再生し授業を受けるのですが、なかんづく肉体労働なものだから、正直申しまして、眠くて半分も聴くこともできずに寝てしまうことも再三再四でした。

しかし今はパソコンでも授業が受けられて、いつでも自分の都合で授業ができるということです。未だに当初と同じ方法でしか授業をしていないので、詳しく話すことはできないのですが、初期投資のかかった時代ではないので、今の方はラッキーです。

また、単位認定試験前になると、家事を免除してもらい、図書館で集中的に勉強をし、夜は録画したものを再生して、確認する。一ヶ月ほど土日は、図書館で十代の子達と学びました。

そのような理由もあって、センターに来るのは試験の時と面接授業の時だけでした。学生の友人はできないなあと思っていたのですが、学生研修旅行に参加したり、友の会主催の「夕方カフェ」に参加したりするうちに、友人もでき、大学生生活も楽しくなりました。皆さんにも、大いに楽しんでほしいものです。

学びに関しては、興味のある授業を取ること、なおさら興味は深まり、新たな発見と知識は、ますます知的好奇心を刺激し、ああ、あれも、これもどんどん進み、気付くと卒業単位をクリアしてしまい、まだまだ学びたいものがたくさんあるのにと再入學することになってしまうのです。

知らないことを知る喜びは、なにものにも変え難い喜びです。

さあ、みなさん、知的好奇心の旅に知識の海原へ、共に船出しましょう。



←今年度より栃木学習センターで創設された「生涯学習奨励賞」を受け取る島田さん

平成27年度第2学期 入学者の集い 開催レポート



学位記授与式に続いて、13:30から「入学者の集い」を開催いたしました。

冒頭で海野孝所長が挨拶を述べ、須藤國夫同窓会長挨拶、卒業生からのアドバイス、客員教員、事務職員紹介と続けました。会場には約60名が出席しました。休憩を挟んでサークル紹介がありました。栃木学習センターには9つのサークル・同好会があります。

放送大学で楽しむ会

スポーツクラブです。

テニス以外のスポーツは全て行いたいと思っています。

現在の主な活動は、ボウリングとウォーキングです。

ボウリングは毎月1回、宇都宮ゴールドレーンで2ゲーム行っています。

前はパーフェクトを出した会員もいました。自信のない方も楽しく活動できます！

ウォーキングは年2回を目安に活動しています。

【活動日時・場所】センター内にある「学生サークル用掲示板」で告知します。



放送大学で楽しむ会
事務局長(同窓会長兼務)須藤國夫さん

テニス同好会

体力と健康増進を図る為発足しました。月1~2回の練習を予定していますので、興味のある方はぜひご参加ください。ラケット、ボールは貸出可。毎回、海野所長のご指導を受けています。

平成27年

・11月16日(月)

・12月12日(土)

※活動日時は変更する場合があります。ホームページや学生サークル用掲示板の最新情報をご確認ください。

平成28年

・1月9日(土)

・2月20日(土)

・3月12日(土)

※11月16日(月)の場所は、後日お知らせします。



活動の様子

英語楽習クラブ

私の英語は宇都宮なまりのカナダ英語です(笑)

日常会話、身体の具合が悪いときの伝え方等、学校では教わらないような活きた英語を皆で楽しく学んでいます。

月1回、土曜日、多目的室(1階奥)で行っていますので、興味のある方、活動を覗くだけでもどうぞ！

毎回、高際先生のご指導を受けています。

【活動日時・場所】学生サークル用掲示板で告知します



英語楽習クラブ
代表 見山茂さん

～夕方カフェ～



～梨狩り～



栃木学習センター友の会

友の会の目的は、学生の交流と親睦を深め、また相互の学びあいにより充実した学生生活を送ること、さらなる学習環境の向上を図ることです。

主な活動は、「所長とランチ」、「夕方カフェ」を各年2回、梨狩り。

前者は、所長に参加いただき皆でお話ししています。

後者は、試験最終日に客員教員の参加もいただき、試験の疲れを癒し、また客員教員・学生同士の交流と親睦を深めています。入会はイベント毎に受付していますので、皆さんの参加をお待ちしています。

【活動日時・場所】学生サークル用掲示板で告知します



友の会
代表 島田新一さん

【所長とランチ】参加者募集！！

新入生・在学生と大学の交流を図るため、海野所長と一緒にランチを食べながら楽しくお話ししませんか？ 当日参加OK！

【日時】 平成27年12月12日（土）13:00～14:00

※面接授業休憩時間

【場所】 多目的室(1階奥)

【内容】 ・所長自己紹介、学習センターの取り組み
・私の学習への取り組み、大学への要望などお話しください。

【申込み方法】 事務室設置の名簿に記入してお申込みください。
(当日参加OKです)

【備考】 昼食は各自でご用意ください(昼食済の方もOKです)

【問合せ】 栃木学習センター友の会

代表：島田新一（全科履修生）

連絡先：028-632-0572（栃木学習センター事務室）



心理学研究会 代表：野中友則

毎月第3日曜日、13:00～16:00に活動しています。主にDVDを用いて交流分析や認知行動療法、グリーンセラピーを勉強しています。心理と教育コースの方はぜひ見学に来てください！



動画を楽しみ、動画作成を勉強する会

代表：水沼明子

平成27年春に設立した、新しいサークルです。会員は、南は石垣島から北は北海道まで全国にいます。活動は主にFacebookメイン、インターネット上で行います。

“まち”を研究する会 代表：上村隆行

宇都宮市の学生提案に出場しています。(今年はお休み) 私たちの住んでいる、宇都宮市だけでなく栃木県全体が、どのようにしたらより住みやすくなるかを考えます。一緒により良いまちづくりについて学んでいきましょう。現地調査もありますよ！会費はないです。

中国文化研究会 代表：田崎ノリ子

月1回行っています。初心者の方からベテランの方まで大歓迎です！

主に、中国語初級のテキストを用いて、中国の方から直接、発音・文法を勉強します。その他、中国の文化(お茶、食事、買い物、伝統行事)についても学びます。現在の講師は、宇都宮大学の留学生です。

栃木学習センター開設 20 周年記念行事 ～ 開催レポート ～

10月3日(土)、栃木学習センター開設 20 周年記念行事を開催いたしました。
平成 7 年に栃木地域学習センターとして宇都宮大学峰キャンパスに開設し、多くの学生、関係者の方に支えられ、20 年という歳月を迎えることができました。



岡部放送大学長をはじめ、石田宇都宮大学長、古澤栃木県教育委員会教育長、歴代所長・事務長・事務職員等、放送大学栃木学習センターに関わっていただいた多くの方々にご臨席賜り、無事式典を挙行することができました。



記念講演会は岡部学長にお話しいただきました。演題は「スキーの科学・登山の科学」。滑るということ、科学的にお話しいただきました。スキーが上手な人はスキー板の真ん中に、初心者には地面に対して垂直に重心があるようで、少し前傾姿勢になると楽に滑れるそうです。また減速するときは体を沈めるとスピードは落ちていくそうです。スキーも科学的観点から見ると、スピードが出る原因などが分かって、実践するときに活かせるそうです。後半は歩き方や登山のお話をいただきました。

直接、岡部学長のお話を聞けるということで、みなさま熱心に聞いておられました。講演終了後は盛大な拍手が送られました。

初めに
海野所長から開会の言葉



続いて
同窓会長挨拶（須藤様）



祝賀会風景



新潟学習センターから
日本酒いただきました！



学生スピーチ(澤田様)



普段お会いできない、岡部学長や他センターの所長、卒業生に在学学生、客員教授の先生方など、みなさま思いの時間を過ごされていました。

今後とも、学生のサポートを中心に地域における生涯学習の機関として、より一層発展するよう努力を重ねて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



●教務だより●



通信指導提出期間に ご注意ください！

通信指導問題は各教科15週の放送授業のうち、おおむね第8週までの放送授業問題です。

その答案を期間内に提出し、担当教員の添削指導を受けます。
この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。



通信指導に合格しなければ、単位認定試験は受験できません。

通信指導提出期間（平成27年度第2学期）

【 郵 送 】

11月16日（月）～11月30日（月）本部必着

【インターネット】

11月9日（月）10:00～11月30日（月）17:00

提出期間にご注意ください！

◆通信指導添削結果返送時期：1月上～中旬

■単位認定試験について

通信指導問題に合格した学生には「単位認定試験通知（受験票）」が送付されます。

◆出題形式及び印刷教材等の持込みが認められる科目について：単位認定試験問題の出題形式は「択一式・記述式・両者併用式」があり、また科目により印刷教材の持込みが認められているものがあります。 ※試験の約1ヶ月前にキャンパスネットワークホームページ、学習センター掲示板に掲載します。また受験票送付時にもあわせて通知します。

◆受験票送付時期：試験日の1週間前までに送付

◆単位認定試験日：【大学院】1月22日（金）～1月23日（土）

【学部】1月24日（日）～1月31日（日）

■夏季集中科目生（看護）の再試験について

【試験日】 1月22日(金)

■教員免許更新講習(冬期)の募集について

【募集期間】平成27年10月30日(金)10:00 ~ 11月30日(月)17:00

※出願はインターネットによる申込みのみ（詳細は放送大学ホームページをご覧ください）

■面接授業追加登録受付中！

平成27年度第2学期面接授業の追加登録を10月23日(金)より受け付けています。10月入学生や科目登録時に登録を見送った在生も、システムWAKABAで空席状況を確認して、追加登録してみましょう。

【空席確認方法】システムWAKABA → 科目登録申請 → 空席照会

【追加登録方法】栃木学習センターホームページ または キャンパスネットワークでご確認ください。※追加登録の受付は、当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。



面接授業を受講する前に・・・

みなさんは、面接授業を受講する前に、時間割表や放送大学のホームページで、授業概要・教科書の有無・持ち物等を確認していますか？

最近、教科書や持ち物を忘れる方が増えています。

忘れ物があると、担当講師や他の受講生に

迷惑をかけることになります。

開講日の10日前までには、一度、時間割表に目を通し、教科書・持ち物・学生教育研究災害傷害保険の加入等を必ず確認するようにしましょう。

※栃木学習センターでは、教科書の一括購入や持ち物の貸出は行っていません。
開講日までに各自ご用意くださいますよう、お願いいたします。



面接授業当日は・・・

みなさんご存知のように、面接授業の単位を取得するには、8回の講義全てに出席すること、を前提としており、出席状況が成績付与に大きな影響を与えます。授業当日、やむを得ず欠席・遅刻・早退などをする場合は、必ず担当講師または事務室にお伝えください。 担当講師等に無断で早退された場合は、受講の意思がないとみなし、単位を付与できないことがあります。

また、面接授業は、学生ひとりひとりが貴重な時間を割いて受講されています。授業中の私語や飲食などの行為は慎み、自分だけではなく周りの学生さんも気持ちよく受講できるよう、受講環境整備にご協力をお願いいたします。



●図書・視聴室だより●

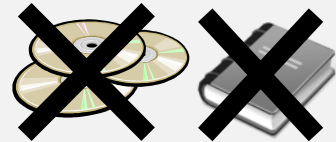
■放送教材・図書の室外貸出停止期間について

下記の期間は、単位認定試験に伴う放送教材・図書の室外貸出停止期間となります。

◆室外貸出停止期間 ◆

【大学院生】 1月 8日(金) ~ 1月23日(土)

【学部生】 1月10日(日) ~ 1月31日(日)



※室内貸出は通常通り行っておりますのでご利用ください。

※貸出停止期間中は、郵送による貸出も停止になります。ご注意ください。

◆単位認定試験期間中の図書・視聴学習室利用時間◆

1月22日(金) ~ 1月31日(日) 8:45 ~ 18:45

■学生図書リクエスト受付終了間近です！

学生図書リクエストの受付期間は12月24日(木)までです。

検討されている学生はお早めにお申し込みください。

申込用紙は図書・視聴学習室にありますので、要項をお読みいただき、必要事項をご記入の上、図書窓口へお申し込みください。

尚、OPACよりお申し込みもできますので、ご活用ください。

※所蔵先は本部図書館ですので、ご注意ください。

■雑誌バックナンバー譲渡期間終了のお知らせ

雑誌バックナンバー譲渡は終了いたしました。次回は平成28年6月を予定しています。

■面接授業参考書について

平成27年度第2学期面接授業参考書のご用意ができました。

特設コーナーに配架いたしましたので、ご活用ください。

こちらの図書は、室内での閲覧のみとなりますのでご了承ください。

面接授業参考図書とは、受講する前に読んでおいた方が
良いものや授業を理解する上で参考となる図書のことです。

(参考書の購入は、必須ではありません)

《科目名》

法学概論

法学概論

子ども支援の実際

ITが拓く産業と経営の視点

考古学研究法

《書名》

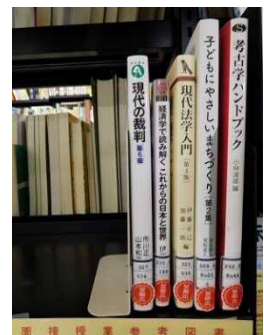
『現代法学入門 [第4版]』

『現代の裁判 [第6版]』

『子どもにやさしいまちづくり [第2集]』

『経済学で読み解くこれからの日本と世界』

『考古学ハンドブック』



■平成26年度「閉講科目」貸出停止について

9月末日をもって平成26年度閉講科目の再履修が終了するのに伴い、放送教材の貸出を停止いたします。

閉講放送教材をご覧になりたい方は、本部図書館より栃木学習センター図書・視聴学習室へ取寄せて閲覧することができます。貸出はできませんのでご了承ください。

お申し込みは、OPACまたは、図書・視聴学習室内の受付カウンターへお申し込みください。

■ライブラーナビのご紹介

栃木学習センターHPには、図書専用コラム“ライブラーナビ”を掲載しています。図書・視聴学習室からの最新情報や、図書室配架の雑誌・特別講義・放送大学叢書などの紹介やカレンダーや利用案内などを掲載しています。ぜひ、ご活用ください。また、図書担当からのおすすめ情報“らいぶらりーブログ”も掲載中です。

…ライブラーナビ閲覧方法…

放送大学栃木学習センターホームページにアクセスし、“ライブラーナビ”をクリックしてください。右側のページになり、センター配架資料の情報などがご覧いただけます。

それぞれクリックして、見てね！



■センター配架希望図書募集について

平成28年度に栃木学習センター図書・視聴学習室に配架希望の図書を募集します。栃木学習センター図書担当までお申し込みください。

【受付期限】平成27年12月25日（金）まで

【申込】2冊まで

【対象】栃木学習センター所属の学生

書名のほかに著者名、出版社などお知らせください。

※本部図書館選定のため、ご希望に添えない場合があります。

ご了承ください。






学習相談日程 (11月～1月)

主に毎週土曜日 (13:00～17:00) に学習相談日を設けています。学習相談をご希望の方は「学習相談申込書」を記入のうえ事務室までお申込みください。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※手続きの詳細につきましてはセンターホームページまたは事務室までお問合せください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

教員名／現職	専門分野	その他の相談分野	相談日
大久保 達弘 宇都宮大学教授	森林生態学・育林学	学習相談全般	11/8, 12/6, 1/9
大栗 行昭 宇都宮大学教授	農業経済学	学習相談全般	11/21, 12/26, 1/10
佐々木 和也 宇都宮大学准教授	衣生活環境学 繊維工学	学習相談全般	11/14, 12/12, 1/9
司城 紀代美 宇都宮大学准教授	心理学 特別支援教育	学習相談全般	11/14, 12/12, 1/9
高際 澄雄 宇都宮大学名誉教授	英文学 イギリス文化論	学習相談全般	11/10, 12/9, 1/13
 中島 洋行 作新学院大学教授	会計学・経営学 相談日には、栃木学習センター談話室にあります。 遠慮なくご相談ください。	学習相談全般	※予約不要 11/15, 11/21, 12/12, 12/26, 1/5, 1/15
長谷川 光司 宇都宮大学教授	感情情報工学 音響工学	学習相談全般	11/14, 12/12, 1/9
横田 和隆 宇都宮大学教授	ロボット工学	学習相談全般	11/7, 12/5, 1/9
海野 孝 栃木学習センター所長	体育・スポーツ心理学 テニス	学習相談全般	応相談

自家用車入構規制のお知らせ



宇都宮大学祭開催に伴い、
11月21日(土)・22日(日)自家用車入構規制あり

※当日、自家用車で来所される方は混雑が予想されますのでご注意ください。



キャンパスカレンダー

■通信指導提出期限：11月30日（月）本部必着

■第2学期単位認定試験期間

【大学院】 1月22日（金）、23日（土）

【学部】 1月24日（日）～1月31日（日）

■夏季集中生（看護）再試験：1月22日（金）

■出前講座・公開講座

◆湖水地方と日光～英文学の視点から眺める～

日時：平成27年11月7日（土）14：00～16：00

会場：日光市立今市図書館

講師：高際 澄雄（放送大学客員教授）

◆プレッシャー場面における実力発揮

～試合、発表会、入試で～

日時：平成27年11月8日（日）14：00～16：00

会場：日光市立今市図書館

講師：海野 孝（栃木学習センター所長）

◆人と共存するロボットの仕組み

日時：平成27年11月14日（土）14：00～16：00

会場：日光市立今市図書館

講師：横田 和隆（放送大学客員教授）

◆高所極限の地で生きてきた人々

～アンデス、ヒマラヤなどフィールドから学ぶ～

日時：平成28年2月13日（土）14：00～15：30

会場：宇都宮市立東図書館

講師：稲村 哲夫（放送大学教授）

■閉所日 ■単位認定試験日

○自家用車での入構禁止

△自家用車の入構規制あり

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

平成28年1月～2/6

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6

放送大学栃木学習センター

■開所時間：【通常期】9：00～17：30

【単位認定試験期間】8：45～18：45

■閉所日：月曜・祝日休、1/16（土）、1/17（日）、1/29（金）、2/2（火）は臨時閉所日

〒321-0943 宇都宮市峰町 350（宇都宮大学峰キャンパス内）

【HP】 <http://tochigi.sc.ouj.ac.jp/>

【TEL】 028-632-0572 【FAX】 028-632-0570 【E-mail】 tochigi-sc@ouj.ac.jp

※「とちの実 第98号」は11月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。

次号は1月上旬発行予定です（「とちの実」は年4回発行）。

平成 27 年度出前講座

湖水地方と日光 ～英文学の視点から眺める～

中禅寺湖畔に英国大使館が改修され、一般に公開されようとしています。この地には、かつて英国外交官アーネスト・サトウの別荘があったと伝えられています。では、なぜサトウはここに別荘をつくったのでしょうか。サトウ、日光、湖水地方について、英文学の視点からお話したいと思います。

■講師 高際 澄雄 (放送大学客員教授、宇都宮大学名誉教授)

開催日時 平成 27 年 11 月 7 日 (土)
14:00～16:00

会場 日光市立今市図書館 (日光市中央町 29-1)

定員 40 名 定員になり次第、締め切らせていただきます

対象 放送大学学生、一般

プレッシャー場面における実力発揮～試合、発表会、入試で～

スポーツ心理学の立場からプレッシャー場面における実力発揮について考えます。主な内容は、事例におけるアドバイス、メンタルトレーニングの意義、心理的スキルの習得、あがりとさがり、試合後の取り組み、努力する自信などです。メンタル・トレーニングによる心理的スキルの向上は、精神的に健康な社会生活を営む上にも役立つでしょう。

■講師 海野 孝 (栃木学習センター所長・宇都宮大学名誉教授)

開催日時 平成 27 年 11 月 8 日 (日)
14:00～16:00

会場 日光市立今市図書館 (日光市中央町 29-1)

定員 40 名 定員になり次第、締め切らせていただきます

対象 放送大学学生、一般

人と共存するロボットの仕組み

ロボットはこれまで工場など一般には目にはつかない場所で使われてきましたが、近年では人間の社会生活を直接補助する目的で使われるようになってきています。本講座では、家庭用の清掃ロボットを例に、人と共存する環境で仕事をするロボットの仕組みについて紹介します。

■講師 横田 和隆 (放送大学客員教授・宇都宮大学教授)

開催日時 平成 27 年 11 月 14 日 (土)
14:00～16:00

会場 日光市立今市図書館 (日光市中央町 29-1)

定員 40 名 定員になり次第、締め切らせていただきます

対象 放送大学学生、一般

お申込み
お問合せ

電話または窓口にてお申込みください

- ・日光市立今市図書館
電話：0288-22-6216
- ・栃木学習センター
電話：028-632-0572

受講料
【無料】